

武漢事務所便り週間新聞記事報告 24号 2011.09.17 -09.23

空軍武漢飛行少年士官学校成立

48人が六中の「空飛クラス」に入選

長江日報より 2011年09月21日付け

昨日、武漢六中の「空軍武漢飛行少年士官学校」が成立された。厳選された全省からの48名の「パイロット人材」が、初めての「飛行クラス」に入選された。

今年湖北省では、約4000人が飛行士官学校の試験に出願した。1次試験を通過した約400人優秀な受験生が2次試験に移り、精神面・政治的素養に関する審査を通り、最終的に48人(内武漢から3人)が合格した。

武漢六中馬徳駒責任者のご紹介によると、空軍政治部は今年武漢、保定、長春等の早期訓練基地から選んだ優秀な学生を直接空軍航空大学に入学させる。「今回、選んだ学生の中で、4人が身体的条件に達し、空軍航空大学に入学した。彼らはパイロットとしての待遇を受け、3年後当校が清華大学と共同で成立した「清華クラス」に入る見込みである。

「アメリカウィーク」で武漢は4項目調印

総投資額が約40億元

長江日報より 2011年09月23日付け

昨日開幕した「湖北武漢・アメリカウィーク」で、アメリカと湖北省が計プロジェクト6個を調印し、総投資額80億元あまりになる。そのうち、武漢市とのプロジェクトは4件であり、総投資額約40億元に達した。

四つのプロジェクトは下記の通り。1、“US BLUE YI XI 医薬会社”と“武漢光谷生物城”が30億元を投資した「怡夕藍光谷生物城健康実業センタープロジェクト」。2、“アメリカ3B科学技術株式会社”と“炎黄光谷科学技術株式会社”が3.2億元を投資した「武漢市為僑服務産業園電子商務基盤の建設プロジェクト」。3、“アメリカメイヨ 医学センター”、“US Baird コーポレーション”、“Sequoia Capital”、“アメリカKPCB”四つの会社が“武漢康聖達医学検査所有限公司”と契約した、投資額2.5億元の「第2次及び第3次康聖達医学特検センター出資」プロジェクト。4、“US インスポル グループ”と“人福普克薬業会社”が契約した、投資予定額4億元の「人福医薬製品輸出基地建設プロジェクト」。

それ以外、アメリカ方氏基金会と襄陽ハイテク産業開発区が提携した「襄陽中国曇谷投資プロジェクト」は、投資金額が40億元に達する。